

9. 世界の今、日本の今を知る

【 水曜日 授業予定表 】 講師：国公立大学教授および各分野専門講師陣

					午 前			午 後		
	回	月	日	曜日	講座数	テーマ	内 容	講 師 名	テーマ	内 容
1 学 期	1		6 月	①	★	①入 学 式（大阪国際会議場）				
	2	4	15 水	1		世界の課題①	グローバル・イシュー	関西大学 法学部 准教授 吉沢 晃	クラスオリエンテーション	自己紹介・年間学習、行事予定等の説明
	3		22 水	2		日本と世界(1)	日米関係① 敗戦から沖縄返還まで	関西大学 法学部 教授 池田 慎太郎	コーダイオリエンテーション	班員役割説明・決定、各班で遠足検討
	4		13 水	3		日本と世界(2)	日米関係②沖縄返還から現在まで	関西大学 法学部 教授 池田 慎太郎	自主活動	担当別会議（（副）委員長決定）・遠足行先決定
	5	5	20 水	4		日本と世界(3)	日中関係①	関西大学 法学部 教授 池田 慎太郎	★校外学習	大阪証券取引所見学
	6		27 水	5		日本と世界(4)	日中関係② 中国経済	大阪経済大学 名誉教授 山本 恒人	自主活動	校外学習報告、遠足担当から詳細説明
	7		3 水	②	★	②遠 足（クラス単位で実施）				
	8	6	10 水	6		日本と世界(5)	日韓関係 日韓請求権協定から現在	関西大学 法学部 教授 池田 慎太郎	自主活動	班別テーマ検討
	9		24 水	7	③	日本と世界(6)	イギリス・EU	関西大学 法学部 准教授 吉沢 晃	③社会への参加活動（準備活動）（活動事例研究）	
	11		1 水	8		日本と世界(7)	ロシア、イスラエルの侵略に見られる国連の無力、国連改革は？	国際ジャーナリスト 鈴木 元	自主活動	班別テーマ検討
	12	7	8 水	9		時事問題	関西経済のゆくえ	産経新聞社大阪本社 報道本部 井上浩平	〃	班別テーマ検討、健康まつり概要説明
	13		15 水	10		日本と世界(8)	日本と東南アジア	関西大学 法学部 教授 池田 慎太郎	〃	フェスタの発表テーマ内容検討
			8				夏 休 み			
2 学 期	14		9 水	11		日本と世界(9)	イスラム中東問題①	立命館大学衣笠総合研究機構 研究員 上野 祥	自主活動	健康まつり説明/参加対応・卒業旅行検討
	15	9	16 水	12		日本と世界(10)	イスラム中東問題②	立命館大学衣笠総合研究機構 研究員 上野 祥	〃	フェスタ展示作成準備（調査等）他
	16		30 水	13		日本と世界(11)	日印関係	関西大学 政策創造学部 教授 博士 福味 敦	〃	フェスタ展示作成準備（調査等）他
	17		7 水	14		日本と世界(12)(予定)	日本外交① 国際政治情勢	流通科学大学 経済学部 准教授 村上 友章(予)	自主活動	健康まつり参加確認・フェスタ発表準備他
	18		14 水	④	★	④コーダイ健康まつり（場所：大阪府立門真スポーツセンター）				
	19		21 水	15		日本と世界(13)	日本外交② 日本の針路	流通科学大学 経済学部 准教授 村上 友章	自主活動	フェスタ展示作成作業他
	20		28 水	16		世界の課題②	地球温暖化問題	大阪管区気象台 金田 芳彦	〃	フェスタ展示作成作業他
	21		11 水	17		日本の課題①	我が国周辺の情勢と安全保障政策	近畿中部防衛局 次長 諏訪 匡志	〃	フェスタ展示仕上げ
	22	11	18 水	18		日本の課題②	日本のエネルギー問題	大阪大学 教授 北田 孝典	〃	フェスタ展示最終確認
	23		26 木	⑤	★	⑤コーダイフェスタ（場所：豊中市立文化芸術センター）				
	24		2 水	19		自主企画講座				
	25		9 水	20		日本の課題③	日本の経済① 日本	近畿大学 教授 入江 啓彰	自主活動	成果発表班別テーマ検討
	26		16 水	21		日本と世界(14)	ウクライナの今 現場取材を通じ	大和大学社会学部 教授 佐々木正明	〃	校外学習報告、成果発表会内容検討
27		23 水	22		日本の課題④	日本の経済② 関西	近畿大学 教授 入江 啓彰	★校外学習	学科に相応しい訪問先	
						冬 休 み				
3 学 期	28		13 水	23		世界の課題③	医療最前線 感染症問題	大阪警察病院 水谷 哲	自主活動	成果発表会準備（調査等）他
	29	1	20 水	⑥	★	⑥社会への参加活動・・・（仮日程：1学期～3学期の間に活動日を1回設定）				
	30		27 水	24		日本の課題⑤	統治機構改革と官邸主導	大阪大学 教授 上川 龍之進	自主活動	成果発表会準備
	31		3 水	25		日本の課題⑥	人口問題と少子高齢化	大阪公立大学 教授 杉田 菜穂	〃	成果発表会準備
	32		17 水	26		日本の課題⑦	日本の食料問題	近畿農政局（講師調整中）	〃	成果発表会資料まとめ
	33	2		27		学習成果発表会				
	34		24 水	⑦		⑦修了式				
	35	3	3 水	⑧		⑧・⑨卒 業 旅 行（クラス単位で実施）				
	36		4 木	⑨						
	授 業（自主企画、成果発表会）						27（講座数列1～27）			
学 習 事 業（①～⑨）						9（講座数列①～⑨）				
合 計						36				

2026.3.31作成

2026.7.17変更

2026.3.31作成

2026.7.17変更